



御殿山 あゆみだより

URL : <http://www.seirei.or.jp/nurseryschool/gotenyama>

No.301

2021年11月号

聖隷福祉事業団
御殿山あゆみ保育園
宝塚市御殿山 2-1-70
TEL 0797-85-4854
FAX 0797-85-1400

「あおぞらひろばを終えて」

先日、空を見上げながら「うろこ雲すごいね～」というひばりぐみさんのつぶやきが…（うろこ雲を知っているのね！）と感心しつつ「本当だね～」と隣で共感していると、そばにいた別のお友だちが「見て、向こうまでずっと！」「めっちゃ、きれい」と。ほんの一瞬の出来事でしたが、美しいものに心が動かされ、幸せなひと時でした。

さて、10月は幼児クラスであおぞらひろばを無事開催することができました。今年のあおぞらひろばは、コロナ禍において園内とこども広場を使う、という新しい形となりました。人数制限や感染対策などにもご協力いただきありがとうございました。職員は、これまでのあおぞらひろばとは大きく異なる開催方法を模索しつつも、以前と同様に子どもたちが達成感を味わい、充実したあおぞらひろばができるよう考えてきました。

子どもが中心となり主体的に過ごす保育を積み重ねる中で、あおぞらひろばも例外ではなく、自分たちで競技を決めて担任と共に取り組みました。ひばりぐみは春から挑戦し積み重ねてきたこと（逆上がりや跳び箱、空手ダンスにパラバルーン等）、めだかぐみは、夏前から親しんできためだか忍者、つくしぐみはオリンピックに触れ慣れてきたことからのつくしピック。何をやりたいか、どんな所を見てもらいたいのか、子どもたちは様々な意見を出してくれました。お家の人の参加も、子どもたちにとっては不可欠だったようで、「パパ（ママ）と〇〇したい！」の声はどのクラスにもあったそうです。

また、園内とこども広場で行った一番のメリットは、知っている場所で行うという子どもの安心感です。よく知らない場所でいつも通りの力を発揮するというのは、大人でも難しいことです。その上、お家の方に観てもらおう嬉しさと同時に「上手くできるかな…」という緊張も伴います。前号からの続きになりますが、知っている、分かっているという安心感は、自信ややる気につながりました。

職員もあおぞらひろばを通して、「従来にとらわれない」という新しい価値を持つことが出来、コロナ禍だったからこそ、ピンチをチャンスと捉え、新しい試みに挑戦するきっかけにもなりました。今後もコロナだからと諦める事なく、上手く付き合いながら、新しい行事の形も視野に入れ模索していきたいと思えます。

岸本 正子

良い羊飼い

「わたしは良い羊飼いである。良い羊飼いは羊のために命を捨てる。」（ヨハネ10：11）

宝塚栄光教会牧師 岩間 洋



上掲のみことばは、キリストが弟子たちに語られましたみことばです。キリストはご自分を羊飼いに例えられました。羊飼いは、羊の群れを養い、正しく導き、敵から守る責任があります。オオカミや羊泥棒がやって来ると、羊飼いは命がけで群れを守ります。

私たちは羊のように弱い存在です。その弱さは、肉体的・精神的なものと言うより、霊的なもの、つまり内心の罪から来る弱さです。天地を創造されたまことの神を知らないということが起因する内心の罪は、私たちの魂を弱め、むしばみ、ついには滅びに至らせます。

そのような罪びとの私たちのために、キリストは十字架にかかってくださいました。良い羊飼いが羊のために命を捨てるように、キリストは、私たちの身代わりとして十字架で血を流して死んでくださいました。このキリストを信じることによって、私たちは罪と滅びから救い出されます。低い心で自分の罪と向き合い、柔らかい素直な心でキリストの十字架を信じましょう。そこから平安に満ちた生き方が始まっていきます。



11月の行事より

★1日(月) 収穫感謝祭

幼児クラスはホールに集まり、乳児クラスは各クラスに分かれて、感謝の礼拝を守ります。礼拝後、ひばりぐみは日頃お世話になっている施設を訪問し、神様の恵みの喜びを分かちあいます。(例年は各クラス訪問に行くのですが、今年度はコロナ禍のため、訪問先はレオック、児童館、小学校のみとしています。)ご家庭からの持ち寄りもありませんので、よろしく願いいたします。また、芋煮会も今年は中止にいたします。ご了承ください。

★18日(木) つくしぐみ遠足

すみれ中央公園に遠足に行きます。お弁当のご用意をお願いいたします。

★27日(土) たのしいつどい(ひまわりぐみ、すみれぐみ) 保護者参加行事です

保育室、園庭、吹き抜けなど、普段子どもたちが過ごしているスペースを開放します。どんなおもちゃが好きなのかな?どんなことして遊んでいるのかな?日頃、なかなか見ていただくことが難しいので、この日は、親子でたっぷり楽しんでいただけたらと思います。詳細は、後日クラスからの手紙や貼り出しで、お知らせいたします。(写真・ビデオ撮影は、ご遠慮ください)

★29日(月) アドベント礼拝①

12月18日クリスマス祝会までの1ヶ月、子どもたちと一緒に「当日までを楽しみに待つ」日々を過ごします。礼拝の中で、イエス様が生まれるまでの話を聞き、祝会のページェントに繋がっていきます。幼児クラスはホールで、すみれぐみはふきのとうで、0.1歳児は各クラスで礼拝を守ります。

*あおぞらひろばを10月9日に行いました。(つくし・めだか・ひばりぐみ)

今年はお天気に恵まれ、こどもひろばと園のホールにて開催することができました。子ども達にとっては普段の生活の中でしているホールでのサーキットやこどもひろばだったので、いつも通り楽しくすることができました。保護者の皆様に見てもらっている喜びと一緒に走ってもらう嬉しさで、子ども達は楽しく笑顔で過ごすことができました。会場が狭い中での参観になりましたが、いろいろとご協力いただきありがとうございました。

*10月27日めだかぐみ、ひばりぐみの遠足をしました。

めだかぐみ、ひばりぐみの子どもたちが大型バス2台に乗り、神戸どうぶつ王国に行きました。めだかぐみの子どもたちは初めてクラスのお友達とバスに乗ることでドキドキワクワク。玄関でつくしぐみやすみれぐみのお友達に見送られながら「行ってきまーす!」と、いいお顔で手を振って出発した子どもたちです。どうぶつ王国ではたくさんの動物たちに目をキョロキョロ。とっても楽しい時間を過ごしたようです。きっとお家に帰ってお母さんたちにもたくさんお話をしたことでしょうね。そしてお母さんの手作り弁当が本当に嬉しくてたまらなかった子どもたち。お忙しい中、お弁当のご準備ありがとうございました。お母さんの愛情をおなかいっぱい食べた子ども達でした。

お知らせ

11月より、0歳児の子ども増員に伴い、たんぼぼぐみの担任に井田真樹子が入ります。